

-----7月11日-----

2016年

※ 今週のアウトルック (7/11~7/15)

先週は、先々週のリバウンド一服後の安値を試す展開が続き、全般的に円高が進みました。週末の米国雇用統計の好結果を受けても反発は一時的なものに留まっています。

今週はもう少し安値を試す展開が続くように思います。

ただ、米国雇用統計の好結果を受けて、NYダウが大きく上昇していることから、週明け早々に一気に安値を試しに行く可能性は少ないかもしれません。

先週のドル円は、週明け早々からドル売り円買いが続き、100円以下にトライする状況が続きました。週末に発表された米国雇用統計の好結果を受けて、一時的には反発しましたがその後は再び円高方向に舵を取り、そのままNY市場は終了しています。

今週は、米国雇用統計の好結果を受けて上昇に転じたNYダウと、100円以下を狙う動きのせめぎ合いとなる可能性もあります。また100円を突破して97~98円付近まで到達したのちは、介入警戒感から一時的に上昇に転じる可能性もあるように思います。

ドル円の予想レンジは97円から103円です。

ユーロ円も安値を試しに行く展開が続いています。

サポートラインとなっている109円から111円付近を抜けてしまうと、一気に急落する可能性が高まりそうです。

ただ、GBPEURではユーロが買われているため、一気にポンドの単独売り傾向が強くなった場合には、ユーロ円は安値を試しに行きづらい状況になるやもしれません。

ユーロ円の予想レンジは105円から115円です。

ポンド円は、安値の目途が立たない状況が続いています。

130円を割ってしまった場合、一気に120円付近まで急落してしまう状況も警戒しておいたほうが良いように思います。

ポンド円の予想レンジは120円から135円です。

今週も、円高傾向は続きそうですが、政府要人の円高けん制発言には十分な注意が必要なように思います。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。